

機械器具（21）内臓機能検査用器具
一般医療機器 心電計ケーブル及びリード 35562010

MCGケーブル

【禁忌・禁止】

1. 使用方法

本品の分解・修理・改造などは行わないこと。

【重大な事故（感電・誤った生体信号の出力等）の原因となること
があるため】

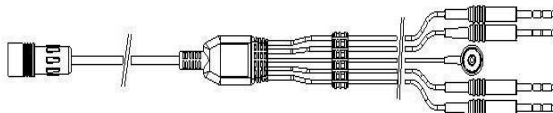
2. 併用医療機器

磁気共鳴画像診断装置（MRI）との併用は行わないこと。

【誘導起電力による発熱で患者が熱傷を負う恐れがあるため】

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 原理

電極で検出された信号（心電図）を心電計へ伝送する。

【使用目的又は効果】

患者（検診者）の心電図信号を心電計（ECG）に伝達するための
導線として使用する。

【使用方法等】

1. 患者（検診者）に電極を取り付けた後、本品を電極に接続する。
2. 本品のコネクタを心電計のコネクタ部に接続し心電図を記録する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 重大な事故の原因となることがあるため、改造は行わないこと。
2. 本品を電極や心電計からはずす際は、コードを持たずにコネクタ
を持って引き抜くこと。
3. 指定装置以外への接続は行わないこと。
指定装置とはフィンガルリンク社製MCG長時間心電計 のことで
ある。
4. 断線や破損の原因となるためケーブルを強く捻らないこと。
5. 断線や破損の原因となるためケーブルの上に物を置いたり、踏まれ
たりしないようにすること。
6. 破損（キズ、はがれ、変形等）した本品は使用しないこと。
7. 廃棄の際は、医療用廃棄物として処理すること。

**【保管方法及び有効期間等】

** 耐用期間：6年〔自己認証による〕

<保管の条件>

- (1) 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
- (2) 蛍光灯下やオゾンが発生する機器の周辺等に保管しないこと。
- (3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

1. 本品使用前に劣化や破損、その他のダメージがないかをチェック
すること。
2. 本品は定期的に清掃すること。
3. 本品使用後は、中性洗剤または消毒用エタノール（日本薬局方基
準を満たすもの）などを含ませた、柔らかい布を絞ったもので拭
き取り、乾いた布でから拭きしよく乾燥させること。
(1) コネクタ部は液に浸けないこと。〔内部に水などが入ると故障の
原因となるため〕
(2) シンナー、ベンジン、工業用アルコールなどの有機溶剤は使用
しないこと。〔表面のケーブル被覆の劣化を促進するため〕
4. オートクレープ滅菌等の高温滅菌は行わないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

** 製造販売元：東レ・メディカル株式会社

TEL：03-6262-3822